

令和5年美郷町議会議事録

第1回 定例会 (第3号)

招集年月日	令和5年 2月 27日					
招集の場所	美郷町役場議会議場					
開会日時 及び宣告	開会	令和5年 3月 6日 午後 1時00分				
		議長 福島教次郎				
	散会	令和5年 3月 6日 午後 3時09分				
		議長 福島教次郎				
応招、不応招議員及び出席並びに欠席議員 出席 11名 欠席 1名 凡例 ○出席 △欠席 ×不応招 ○△公務欠	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	議長 (7)	福島教次郎	○	5	中原保彦	○
	副議長 (6)	原克美	○	8	藤原修治	○
	1	西原慎治	○	9	山本幹雄	○
	2	牛尾博文	○	10	籾根正一	○
	3	藤原みどり	△	11	佐竹一夫	○
	4	日高学	○	12	西嶋二郎	○

会議録署名員	9番	山本幹雄	10番	簗根正一
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職・氏名	職名	氏名	職名	氏名
	町長	嘉戸隆	住民課長	行田綾子
	副町長	山根啓史	健康福祉課長	松嶋由香里
	教育長	阿川俊治	産業振興課長	吉村猛
	総務課長	木川士朗	美郷バレー課長	安田亮
	企画推進課長	石田圭司	建設課長	永妻孝司
	情報・未来技術戦略課長	佐竹一輝	大和事務所長	添谷正夫
	美郷暮らし推進課長	旭林修範	教育課長	漆谷千鳥
	会計課長	井上陽生		
職務により議会に出席した者の職・氏名	議会事務局長 井原武徳 議会事務局員 大畑真紀			
議事日程	別紙のとおり			
会議に付した事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			

令和5年美郷町議会第1回定例会議事日程 (第 3 号)

令和5年3月6日(月) 午後1時00分開会

日 程	事 件
1	会議録署名議員の指名
2	<p>追加議案の上程、説明</p> <p>【予算案】</p> <p>議案第28号 令和4年度美郷町一般会計補正予算(第7号)</p> <p>議案第29号 令和4年度美郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)</p> <p>議案第30号 令和4年度美郷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)</p> <p>議案第31号 令和4年度君谷診療所特別会計補正予算(第3号)</p> <p>議案第32号 令和4年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)</p> <p>議案第33号 令和4年度美郷町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第5号)</p> <p>議案第34号 令和4年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)</p> <p>議案第35号 令和4年度美郷町簡易水道事業会計補正予算(第5号)</p>

(開 会 午 後 1時00分)

●福島議長

ただ今の出席議員は11名でありますので、定足数を満たしております。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付してあるとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、9番・山本議員、10番・箕根議員を指名いたします。

日程第2、追加議案の上程、説明を議題といたします。

本日8件の追加議案が提出されました。

議案第28号から議案第35号までの追加議案8件を一括上程いたします。

それでは、議案第28号から順次提案理由の説明を求めます。

●福島議長

番外、会計課長。

●井上会計課長

追加上程させていただきました議案第28号、令和4年度美郷町一般会計補正予算第7号について、ご説明を申し上げます。補正7号については、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億6343万4000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ66億3089万5000円とするものです。本補正では、一昨年に引き続き、新型コロナウイルスの第7波、第8波の感染の影響を受け、会議開催等での報酬、旅費、催しやイベントの中止、団体の活動自粛による補助金の減額など、実績による執行減が多くあります。第1表からご説明を差し上げるところですが、予算書のページを追っての説明とさせていただきます。最初に、第2表、繰越明許表の説明を差し上げたいと思います。6ページをお願いします。同ページ内の説明ですので、款、項は省略して、事業名と金額を読み上げ、繰越の理由について説明をさせていただきます。事業名、マイナンバーカード交付促進事業、繰越限度額70万。町内の医療機関等が整備するマイナンバーカードでのオンライン資格確認のための機器の調達、設置工事の遅延により、年度内の完了が困難な見込みであるため。公立邑智病院負担金（建設改良事業分）、繰越限度額98万7000円。建設資材供給の遅延により、今年度予定の工事が年度内に完了の見込みがないため。新型コロナ接種体制確保事業50万。令和5年3月分の新型コロナウイルスコロナワクチン接種の診療報酬に係る事務手数料の請求が、6月以降に見込まれるため。新型コロナ接種対策費国庫負担金事業30万。令和5年3月分の新型コロナ接種の診療報酬の請求が、6月以降に見込まれるため。肥料価格高騰対策事業665万4000円。本事業については、農林水産省の令和4年度コロナ対策予備費を活用した事業として実施されておりますが、農林水産省では、当該事業を令和5年度へ事業繰越をすることを決定したことに伴い、県及び町においても、国事業の上乗せ補助をしているため、同様に繰り越すものです。美郷町商工業活性化賑わい創出事業638万円。計画策定における関係者への意見聴取、ワーキング会議等に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったため。道路維持事業（雪害）300万円。倒木等の雪害対策や除雪による破損箇所の修繕について、調査設計及び対応作業に不測の日数を要したため、年度内の完了は困難な

め。同じく道路維持事業（除雪車）700万円。新型コロナウイルスの影響に加え、ロシア、ウクライナの戦争等による部材調達の遅延により、9月に契約した除雪車の納期が延びたため。道路維持事業（大年線）500万円。複数の道路維持に充当している社会資本整備総合交付金等の交付金の最終確定に伴い、大年線以外の優先する他の充当路線の事業費の確定に時間を要したため、大年線、本事業の発注が遅延して、年度内に困難となったことによるもの。町道都賀行宮内線道路改良工事5031万円。改良工事に伴い、用地補償物件算出及び支障となる物件の補償移転に不測の日数を要したため。町道奥山線道路改良事業、3440万1000円。現場内の支障となる電柱及び支線の移転に不測の日数を要したため。町道上川戸粕渕線災害防除工事1564万5000円。現場内の支障となる電柱及び支線の移転に不測の日数を要したため。町道三反谷線生活関連道路整備工事2040万円。工事による通行規制における迂回路選定に伴い、地元との調整に不測の日数を要したため。橋梁長寿命化事業300万円。橋梁修繕工事において、測量時には発見出来なかった損傷の発見により、その設計変更に不測の日数を要したため。積載車購入事業657万8000円。消防団用積載車のベースとなる車両が、全国的に装備不具合を理由に納期が遅延しているため。カヌー競技場整備事業4825万2000円。艇庫建設予定地のボーリング調査の結果、軟弱地盤であることが確認されたため。地盤沈下の可能性、また、付近にある家屋に沈下による影響が生じないかなど、解析、調査に不測の日数を要したことで、また、造成の賄土は、国、県を発生土流用する計画から、双方の工事スケジュールや施工内容の協議に不測の日数を要したため。林道災害復旧工事（角谷線）750万。法面工事であることから、施工面に積雪が多く残り、工程に不測の日数を要したため。農業施設災害復旧事業（村之郷頭首工）40万円。天候悪化により、資材等搬入路として利用する農地の土壌が、使用できる乾いた状態に回復するため、必要な日数を要したため。土木施設災害復旧事業（上里草線）1000万円。緊急自然災害防止対策事業の事業採択が2月となり工事期間が確保出来ないため。以上、合計2億2655万7000円を翌年度の繰越明許の予定としております。それでは、歳入の説明に入ります。8ページ以降の歳入歳出及び予算事項別明細書の内訳の説明欄にて、増減100万円を超え、かつ、主なものについて、ご説明を申し上げます。8ページ9ページは総括表ですので、説明は、10ページから始めたいと思います。10ページの方をお願いします。まず、款1町税、項1町民税、目1個人。説明欄、現年度分につきましては、補正額、マイナス701万2000円。これは原価の調定見込みによる減に伴うものです。続いて、その下、法人、補正額388万円の増額。こちらと同様に現時点での調定見込みによりまして、348万の増額を見込んでおります。その下、款1町税、項2固定資産税、目1固定資産税。現年度分につきましては、同じように、本年度調定見込みによりまして、701万8000円増額の計上をしております。最下段、款1町税、項4たばこ税、目1町たばこ税、現年度分としまして、同様に原価の調定見込みによりまして、147万3000円増額の算定をしております。1ページ飛びまして、12ページをお願いします。款13使用料及び手数料、項1使用料、目、中段にあります5土木使用料。説明欄、住宅使用料の欄です。マイナス140万円。こちらについては、住宅使用料の今回の入居者等の増減に伴います調定見込みによる減でございます。140万減額しております。13ページをお願いします。下段、款14国庫支出金、項1国庫負担金、目1民生費国庫負担金です。節1社会福祉費負担金。説明欄につきましては、生活扶助費等国庫負担金、224万3000円減額。

また、医療費扶助等負担金、マイナス 450 万。いずれも生活保護費の見込みの減額でございます。次ページをお願いします。同様に国庫負担金です。その上、節 3 児童福祉費負担金、児童手当の負担金、こちら、実績の見込みによる減、マイナス 247 万 7000 円でございます。続いて、目 3 災害復旧費国庫負担金、説明欄につきましては、現年度公共災害復旧費負担金、これは、最終的に施工箇所の精査に伴いまして、1330 万円減額をしております。その下下段同じく今度は、項 2、国庫補助金でございます。目 1 民生費国庫補助金、節 1 社会福祉費補助金。説明欄につきましては、電力ガス、食糧費等価格高騰緊急支援給付金。こちらは対象世帯の実績見込みに伴いまして、195 万円減額を計上しております。目 2 衛生費国庫補助金、節 1、保健衛生費補助金です。説明欄に新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金、実績の見込みによりまして 203 万減額をしております。またその下、地域脱炭素移行再エネ推進交付金。これは補助申請見込みの確定に伴いまして、2544 万 8000 円を減額をしております。次ページをお願いします。同様に補助金でございます。目 5 土木費国庫補助金、節 1 住宅費補助金。説明欄真ん中にあります空き家対策総合支援補助金。こちら 100 万円減額をしております。事業未実施により皆減でございます。節 2 土木橋梁費補助金。説明欄社会資本整備総合交付金。これは、補助額の確定に伴います減額、1256 万 7000 円です。目 5 総務費国庫補助金、節 2 総務管理費補助金です。説明欄には、地方創生推進交付金の 122 万 3000 円を減額しています。内訳としましては、自治会等への地域力アップ交付金。こちらの実績、減額を 93 万 6000 円。また、小中学校の ICT 教育推進費、こちら 28 万 7000 円減額しまして、合わせて 122 万 3000 円を減額しております。16 ページをお願いします。下段、款 15 県支出金、項 2 県補助金、目 1 総務費県補助金です。節 1 総務管理費補助金。説明欄、わくわく島根生活支援事業補助金。こちらについては、事業未実施のため皆減、120 万円減額です。その二つ下、一つ下、目 4 農林水産費県補助金、節 1 農業費補助金です。中山間地域等直接支払交付金マイナス 242 万 9000 円ですが、大きな要因としましては、こちらは実績に伴います減額でございます。17 ページをお願いします。同じく、節 1 農業費補助金のところでございますが、下から 4 つ目、農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金。こちらは 531 万円減額をしております。内容につきましては、ため池排水廃止事業、こちらの事業が確定したことによる減額でございます。その下、目 5 教育費県補助金、節 1 社会教育費補助金、2 段目にあります国民スポーツ大会市町村競技施設整備費補助金。補助額の確定に伴います減額 154 万 3000 円です。目 6 災害復旧費県補助金。節 1 農林水産施設災害復旧費補助金です。林道と農地災害、どちらもですね、実績による減ということで、それぞれ 260 万、そして、100 万減額をしております。次ページをお願いします。同じく県補助金、目 7 土木費県補助金、節 1 住宅費補助金、下の段にあります島根定住推進住宅整備施設支援事業補助金。こちらは民間住宅建設に伴いまして、施工を県内の施工事業者である場合と、ない場合と補助率が変わりました。このたびは県外の事業者による補助金で施行をされたため、補助率が下がり、1230 万円減額となっております。その下、款 15 県支出金、項 3 委託費、目 2 総務費委託金です。節 2 徴税费委託金です。県税の徴収委託金、こちらにつきましては、実績に伴いまして 160 万円の増額をしております。その一つ飛びまして、5 選挙費委託費、こちら参議院選挙のですね、委託金ですが、実績に伴いまして、141 万 3000 円減額をしております。次ページをお願いします。下から 2 段目、款 16 財産収入、項 2 財産売却

収入、目2生産物売払収入、節1生産物受売払収入。間伐材の受払収入としまして、出荷材の合板のですね、割合が、高くなっていることに対して、この度収入が139万5000円増額で、収入を計上しています。その下、款17寄附金、項1寄附金、2段目、目2指定寄附金です。説明欄で、がんばれ所美郷町指定寄附金。見込みによりまして、500万減額をしております。20ページをお願いします。款18繰入金、項2基金繰入金、目1財政調整基金繰入金です。こちらは財政調整基金繰入、1億800万円減額、財源更正によるものでございます。同じように、目2減債基金繰入金、また、公共施設等維持管理基金繰入金、こちらについても全て財源更正に伴いまして、皆減をしております。目13がんばれ美郷町寄附金基金繰入金。こちらについてはがんばれ美郷町寄附金繰入金216万4000円。内訳としましては、山くじらフォーラムをですね、の事業費をですね、こちらの方で賄うということで、繰入をする予定していましたが、こちらちょっと財源更正のため、減額90万、また、がんばれ美郷町寄附金の中にですね、新型コロナウイルス対応の寄附金が306万4000円ありましたので、こちらの方を繰入するもので、合わせて増減で216万4000円です。21ページをお願いします。中段、款20諸収入、項5受託事業収入、目1造林受託事業収入、節1造林受託事業収入です。説明欄、公社造林受託事業収入。こちら1150万減額をしております。公社造林の受託の面積、事業受託面積がですね、21.88ヘクタール減額をしたと。このためにですね、減額の計上をしております。その下、款20諸収入、項7雑入、目5雑入、節2総務費雑入です。こちらの中で、特にふるさと島根定住財団補助金、360万減額をしております。内容につきましては、産業体験事業、この事業が未実施ということで皆減をしております。その下、三江線管理協力金マイナス173万7000円。こちらは、当初は沿線の草刈りをですね、自治会の方に委託するという部分での協力金をJRから収入する予定でしたが、沿線の草刈については、JRが直接やったことの部分が多くなりまして、見込み減でございまして、次ページをお願いします。節3民生費雑入、こちら、民生費雑入の中の地域支援事業委託料、659万7000円減額。これは事業の見込みに伴います実績の減です。23ページをお願いします。款21町債、項1町債、目1総務債、節1ユートピア整備事業債。過疎対策事業債を充てておりますが、修繕見込みを上げておりましたが、見込み減に伴いまして、310万円減額をしております。その下、過疎対策ソフト事業、860万減額をしております。内訳につきましては、主に、美郷暮らし推進課に係りますところの定住推進事業、定住ポイント事業、空き家改修、空き家新築住宅合併誘致事業等々のですね、事業が縮小されたことに伴います減額でございます。その下、目4農林債、節2林道整備事業債700万円を上げております。こちらは、林道角谷線、こちらの事業をこちらで、緊急支援対策事業債の方で、実施することに伴いまして、計上をしております。その下、節12過疎対策事業債、過疎対策ソフト事業債ですね。10万円減額をしておりますが、こちらは、薬草薬樹、この事業についての事業縮減に伴います減額です。目5土木債、節1道路整備事業債です。全体で、1860万減額をしております。うち、過疎対策事業債、こちらは1070万でございまして、主には、町道奥山線並びに橋梁長寿命化事業、それから都賀行宮内線、すいません。都賀行宮内線は違いました。この町道奥山線が940万。そして橋梁寿命化、こちらが130万、それぞれ減額をしています。そして辺地対策事業債、320万円。こちらは、都賀行宮内線130万円。そして除雪機の入札減、こちらを合わせて190万で、合わせて320万円でございます。そして、その下公共

事業等債、全体では470万円減額でございます。内訳については、町道久保線の改良事業につきましては、50万円、また、町道上川戸粕渕線370万円。そして町道都賀西都賀行線20万円等々、これが大きな減額の内訳でございます。そして、その下、3水防災対策事業債800万円を計上しています。緊急自然災害対策事業債でございます。内容につきましては、上草川の河川工事でございます。24ページをお願いします。1番上の節2、防災対策事業債130万円この度計上しています。緊急防災・減災事業債を充てておりますが、こちらにつきましては、防災無線のですね、無線システムの更新に伴いますものを、改めて増額計上しております。目8災害復旧債をお願いします。節1農林水産施設災害復旧債、650万円計画しておりますが、現行の補助災害事業債並びに単独災害事業債、こちらについてですが、それぞれ、補助金につきましては、補助金の方の現年補助災害事業債の方では皆減でございます。そして、一般単独事業債については、精算に伴います減額ということです。その下、節2公共土木災害復旧債、現年度補助、災害復旧債、こちらについては、土木施設災害、こちらが皆減、全て皆減したということで、事業費から落としております。また、その下、現年一般単独災害復旧事業債、こちらも同様に土木施設災害、一般部門では1450万、事業債全て皆減をしてしております。その下、目11商工債、節2過疎対策ソフト事業債、1620万減額をしてしております。内訳につきましては、商工の関係で、ビジネスプランコンテスト、こちらの事業費の精査に伴います減額でございます。それでは、歳出の方に移らさせていただきます。歳出です。27ページ、お願いします。款2総務費、項1総務管理費、目5財産管理費です。説明欄001財産管理費、報償費、通信費、事務事業委託費、それぞれ530万448万8000円、258万9000円減額をしてしておりますが、いずれもふるさと納税の返礼分として、減額をするものです。その下、基金元金積立金2397万8000円。こちらの方に上げております。内訳としましては、島根県より、カヌー競技場の整備から借ります減債基金への積立を、新たに97万8000円増額を進めております。また、観光交流活性化基金、こちらに2800万円を積み上げを計上しています。逆に、がんばれ美郷町寄附金こちらの500万減額をしておりまして、合わせて2397万8000円でございます。目6企画費、001企画費でございます説明は次ページ28ページをお願いします中段の方にあります事務業務委託料、250万3000円。主なものとしましては、オンライン診療、そしてドローンの利活用事業、この2つがですね、それぞれ、ほぼ未実施というところで、委託料の減額でございます。その4つ下その他負担金、500万2000円減額をしています。これNTTからの派遣職員の人件費、こちらの確定によるものでございます。続きまして002定住推進費でございます。説明が次ページの方をお願いします。29ページです。定住推進費の中で、特に1番下にあります補助金693万円減額をしています。内訳につきましては、空き家解体支援に係る事業200万円計上していましたが、これ未実施ということで、皆減です。そして、空き家改修事業、6事業、それぞれいろんな事業ありますが、これらの事業、見込みによる493万の減額でございます。その下、説明欄003公共交通対策費、こちら主なものとしましては、下から3番目にあります施設等保守管理委託料173万7000円。先ほどちょっと説明しましたが、旧三江線の草刈り、こちらの方が、JRが直営したことによって歳出も少なかったということでございます。減額したということでございます。1番下、013地域おこし協力隊の推進費、こちら、630万3000円減額しております。当初、予定をしていた新規採用よりも、最終的に2名減ということですので、この2名減

のですね、事業費が落ちたことによる減額でございます。30 ページをお願いします。

019 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業です。事業自体は、2838 万 8000 円減額をしております、大きな主なものとしましては、一般住民、それから一般事業者等への補助金、こちらが年度内の執行見込額が確定及び減額ということで、マイナスの 2586 万 5000 円を減額で計上しております。32 ページの方をお願いします。款 2 総務費、項 1 総務管理費でございます。説明欄は、003 自治振興費でございます。1 番下にあります交付金 187 万 2000 円。地域力アップ交付金の実績の見込みによる減でございます。目 12 電子計算です。説明欄は 002 電算共同処理費、4406 万 5000 円。一部事務組合へのですね、負担金、こちらが、国保の国保システム、この改修事業分の需要費確定に伴います減ということでございます。少し飛びまして、36 ページ、お願いします 36 ページでございますが、款 3 民生費、項 1 社会福祉費、目 1 社会福祉総務費です。説明欄 001 社会福祉総務費、大きなこの増額要因は次ページの方で説明をしたいと思います。次ページ、1 番下から 2 番目ですが、返還金 544 万 7000 円。令和 3 年度重層的支援体制整備交付金、こちらによって事業実績に伴います返還金が生じたものです。また、他会計繰出金 590 万円。こちらは、国保会計への基準内繰入です。同じページ 012 生活困窮者自立支援事業費、こちらは 168 万 8000 円全体で減額しておりますが、大きな要因としましては、事務事業委託料 121 万円の減額です。こちらは、この事業につきましての実績の見込みによる減ということでございます。38 ページをお願いします。同じく、説明欄 015 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援です。こちらは、それぞれ対象者に支援するものでございまして、受給対象者が最初に確定したことに伴いまして、減額 185 万円の減額でございます。次ページをお願いします。款 3 民生費、項 1 社会福祉費、目 4 老人福祉費です。説明欄 001 老人福祉費。主に 147 万 3000 円の減額ですが、主なところにつきましては、他会計の繰出金、こちらは後期高齢者医療、こちらに 130 万 4000 円を繰入をしております。003 老人福祉費、法律の規定による扶助ですが、措置対象者が全体の数が減ったということで、250 万の減額でございます。40 ページお願いします。款 3 民生費、項 2 児童福祉費、目 2 児童手当費、説明欄 001 児童手当費です。こちらは、350 万 3000 円減額をしておりますが、主なものとしましては、法律の規定による扶助、内容としましては、被用者の小学校終了前の対象者、こちら数が減ったということで、350 万円の減額をしております。41 ページをお願いします。款 3 民生費、項 3 生活保護費、目 2 扶助費、説明欄 001 扶助費です。2016 万円減額してあります。法律の規定による扶助のところ、生活保護費全体の見込み減によりまして 2000 万円の減額を講じております。42 ページをお願いします。款 4 衛生費、項 1 保健衛生費、目 1 保健衛生総務費。説明 001 保健衛生総務費です。他会計繰出金、こちらが主な減額要因ですが、100 万 5000 円、簡易水道事業会計、こちらの繰出金を減額をしております。002 保健対策費 238 万減額をしておりますが、主なものとしましては、事務業務委託料 180 万減額しております。各種がん検診、こちらの検診受診者の数が少なくなったことに伴いまして減額をしております。43 ページをお願いします。同じく保健衛生費、目 2 予防費です。001 予防費、こちら 1042 万 3000 円、全体で計画していますが、主なものとしましては事務業務委託費 88 万 1100 円減額。これは、オミクロンワクチン接種、ワクチン接種のですね、年度内に一区切りつけるという厚生労働省からの指示があった関係で、その数の確定というところで、減額を 881 万 1000 円しております。また、使用

料減額、108万5000円です。これは、昨年度はコールセンターの借上料を計上しておりましたが、今年度は、ほぼ、健康福祉課内で事務をされたということで減額をしております。目3環境衛生費、説明欄001環境衛生費150万7000円増額です。主なものとしましては、下水道特会へのですね、他会計繰出金として、同額で計上をしております。44ページをお願いします。款4衛生費、項2清掃費、目は2、塵芥処理費です。説明欄001塵芥処理費、一部事務組合負担金となっております、こちらは、ごみ袋のですね、費用をですね、5年度ではなく、4年度に前倒しでごみ袋の制作の委託料を発生させたためによるものでございます。続きまして、46ページをお願いします。款6農林水産業費、項1農業費、目3農業振興費です。説明欄としましては、001振興費でございます。こちらは、農業振興費全体で527万6000円を減額しておりますが、主には、補助金のところで、464万4000円減額してます。主なものとしましては、出荷用ハウスの建設、そして、遊休農地対策事業、これらの未実施によります減でございます。その下、003中山間地直接支払い事業費323万8000円、交付金として減額をしています。こちらは全体の面積、こちらの見込みが確定したことによる減額でございます。次のページをお願いします。47ページです。中段にあります003担い手確保支援事業、593万2000円の減額です。主なものとしましては、内訳としましては、新規就農者育成対策事業、こちら実績によります減、126万6000円。農業体験事業の未実施の皆減、こちら360万を減額してます。また新規就農農業整備支援事業、実績に伴います減、56万3000円。また、水田園芸拠点づくり事業、実績に伴います減、こちら50万3000円、合わせて593万2000円の減額でございます。その下、目5農地費でございます。農地費の中の009農業水路等長寿命化防災減災事業、工事請負費を531万1000円減額しております。ため池廃止事業、また、千原地区の用水路の整備、この事業費の確定に伴います減でございます。48ページをお願いします。款6農林水産事業費、項2林業費、目1農業振興費、説明欄は002造林事業費です。1214万7000円全体で減額をしておりますが、主には工事請負費1192万円です。受託する面積、こちらの減少に伴います減でございます。49ページをお願いします。款7商工費、項1商工費、目2商工業振興費でございます。説明欄は、001商工業振興費4084万5000円減額をしております。主なものは、測量設計委託費等862万円。こちらは賑わい創出事業、こちらの基本計画の委託料のですね、この確定に伴います減です。その下、補助金3204万5000円。これは地域商工業事業補助金等、様々な補助金がありますが、この未活用ということで、減額でございます。その下、003町民カード利活用事業2975万3000円減額をしております。主なものとしましては、印刷製本費が129万1000円。次ページにわたりますが、広告料177万円。また事務事業委託料2640万円。これは、いずれもですね、美郷町丸ごと半額まつり、この事業実績確定に伴います減でございます。同ページ50ページ、目3観光費です。001観光費、こちらは443万9000円、全体で減額をしています。主なものとしましては、事務業務委託料115万5000円。石見神楽上演委託、これは未実施によります減です。そして2つ下がります、その他負担金110万4000円。神楽共演大会未実施による減でございます。補助金129万4000円減。これは観光協会の補助金の実績に伴います減、また、各種観光イベント等への補助金実績の減によりますものでございます。51ページをお願いします。款8土木費、項2道路橋梁費、目1道路橋梁総務費でございます。その他負担金28万6000円。これは職員ですね、大型特殊車両の研修の負

担金、こちらが実績に伴います減でございます。その下、目2道路維持費、説明欄001道路維持費です。こちらは2163万3000円増額をしております。内訳としまして、修繕費100万円。これは、保有しますドーザ、こちらのドーザのエッジと言われる、先の爪のところのですね、修理、これに100万かかっております。そして、除雪施設等保守管理委託料これは、除雪費用でございます。先の除雪、かなり降りました雪に対しまして、2500万円を上乗せして計上しております。そして、機械器具費ですね。これは192万3000円の減額ですが、これはドーザ、新たに調達したドーザの入札減でございます。目3道路新設改良費、説明欄001道路新設改良費2947万2000円でございます。全体は。説明は次ページの方をお願いします。まず、手数料につきまして、168万8000円減額をしております。奥山線のですね、分筆登記や相続により完了しなかったための減額でございます。測量・設計費等委託ですね、166万9000円の増額。こちらは、宮内5工区のですね、変更により増額です。その下、工事請負費1570万3000円減額です。上川戸粕渕線他4路線の交付金の確定及び、事業費の確定による減でございます。そして補償費ですね。その上、国県事業費の負担金、220万の減額です。こちらは、石原と村之郷、こちらの急傾斜の事業の事業費の確定に伴いますものです。その下、補償費988万6000円。都賀行宮内線、他4路線の補償費の確定による減額です。目4橋梁維持費、説明欄001橋梁維持費、384万5000円減額をしております。主なものとしましては、測量・設計等委託費65万6000円。これは、行谷1号2号線のですね、測量設計費、これの確定に伴います減額。そして、工事請負費321万5000円の減額は、交付金の確定、こちらに伴います事業費の確定で減額になっております。その下、款8土木費、項3河川費、目1河川総務費です。001河川維持費196万5000円減額をしております。主な、こちらには、52ページにある施設等保守管理等委託料126万5000円減額。潮谷川公園管理費、潮谷川ですね、公園管理費、この実績に伴います減、58万5000円の減額。また、江の川の堤防の草刈り、こちらが68万円の減額。次ページの方をお願いします。53ページですね。工事請負費70万円減額しておりますが、町河川のですね、浚渫等の工事を計画しておりましたが、これ未実施ということで、70万円減額をしております。続きまして53ページ、款8土木費、項6住宅費、すいません。54ページでした。54ページ、同じく住宅費の目2住宅建設費です。001住宅建設費2460万の減額、補助金でございます。先ほどお話ししました、民賃貸住宅、こちらの建設に伴いまして、事業者の請負事業者が、県外事業者だったためにですね、補助金額が2460万減額というふうになってます。その下、款9消防費、項1消防費、目1非常備消防費でございますこれは江津邑智消防組合、こちらの方ですね、負担金としまして、全体の運営費の確定に伴いまして、763万6000円増額を計上させていただいております。次をページをお願いします。55ページです。款9消防費、項1消防費、目5災害対策費です。災害対策費001災害対策費、全体としましては468万1000円の減額ですが、主なものとしまして、中段にあります、事務業務委託料105万7000円。こちらは、防災無線機器、こちらの機器更改に伴います増で、105万7000円の増額を計上しております。また、その2つ下にですね、補助金302万円減額しております。これは耐震改修等のですね、補助金を、一般住宅に対して用意しておりましたが、実績なしの意見でございます003防災拠点整備事業費270万円減額です。こちら施設等保守管理委託料250万円減額。こちらは、直接保守によってですね、委託料箇所が減になったことによるものです。56ページをお

願います。下段、款 10 教育費項 2 小学校費、目 1 小学校管理費です。説明欄 001 学校管理費。こちらは 83 万 8000 円の増分ですが、主なものとしましては、光熱費 112 万円。やっぱり昨今の電気料のですね、高騰のため、増額の計上をさせていただいております。その下、目 2 教育振興費、001 教育振興費、説明欄では次ページの 57 ページをお願いします。単独扶助 140 万ですね、これは準要保護の援助額、こちらがですね、給食費等のですね、軽減に伴いまして、こちらの額も減額になったことによって減額確定したことによるものです。その下、款 10 教育費、項 2 中学校費、こちらでもですね、同様に 001 学校管理費につきましては、すみません。同様じゃなかったです。手数料の 300 万円ですが、これは新型コロナ等のですね、影響によって部活動の送迎の実績が少なくなったことによる運転代行料の減でございます。その下、目 2 教育振興費、001 教育振興費 350 万 7800 円。357 万 8000 円ですね。失礼しました。補助金が 100 万円減額してます。こちらも同様に、部活の今度は遠征の実績が少なくなったということで、補助金額の減額でございます。次ページをお願いします。同じところで単独扶助 180 万円です。これも、小学校と同じように、準要保護の保護費の確定によります減額でございます。その下款 10 教育費、項 6 社会教育費、目 1 社会教育総務費です。説明欄 001 社会教育総務費 7047 万円減額をしております。特に主立ったところとしましては、真ん中の方にあります報償金 150 万円。こちらは、放課後子どもプラン等のですね、そうした色々な報償金を出してお世話になる方が、なかなか携われなかったということで減額となっております。次ページをお願いします。次ページにつきましては工事請負費が 223 万 9000 円減額しております。吾郷の児童クラブのですね、施設改修工事、これの入札の減によるものでございます。続きまして、61 ページをお願いします。款 10 教育費、項 7 保健体育費、目 1 保健対策総務費でございます。説明は 001 保健対策総務費のうち、手数料がですね、106 万円減額しております。カヌーの競技場ですね、こちらの整備にあたっての登記手数料、こちらがですね、皆減をしたことによって減額をしております。その下、工事請負費 250 万減額しております。これ全体の造成費、造成費にかかる費用が大きくなったことによる増でございます。続いて 62 ページです。款 10 教育費、項 7 保健体育費、目 3 学校給食費です。こちらに一番上にあります 001 学校給食費、事務業務委託料、140 万減額をしております。物価高騰による食材費補助の見込みによってですね、業務の委託料の方は減額を実績で下げさせていただいたというところでございます。その下、款 11 災害復旧費、項 1 農林水産施設災害復旧費、目 1 農業災害復旧費でございます。説明欄 001 現年農業災害復旧費 450 万円減額をしております。測量並びに工事費、それぞれ 250 万と 200 万。こちらは補助債のですね、該当がないということで、皆減をしております。その下、目 2 農業施設災害復旧費です。こちらも 001 現年農業施設災害復旧費 410 万円減額しておりますが、こちらも同様に、補助での災害復旧箇所、該当なしに伴います皆減でございます。目 3 林業施設災害復旧費、001 現年林業施設災害復旧費、減額しまして 900 万。測量設計 500 万減額。工事請負費 350 万。補償費 50 万。これは事業の精査に伴いまして、実績に伴います減でございます。次、10 ページをお願いします。款 11 災害復旧費、項 2 公共土木施設災害復旧費、目 1 土木施設災害復旧費。説明欄 001 現年土木施設災害復旧費 2600 万円減額です。測量設計費に 900 万。工事請負費 1700 万。いずれも補助債のですね、箇所数の減、並びに精査に伴います減でございます。以上で歳出の方の説明は終わります。それでは、7 ページ、ず

いぶん戻りますが、7ページの方をお願いします。7ページにつきましては、第3表、地方債です。先ほど、歳入につきましては、款20町債において、補正しました起債については、詳細の方で説明させていただきましたので、重ねての説明は割愛をさせていただきます。起債の方法並びに利率、償還の方法については変更はございません。補正前の限度額合計が7億380万円。補正後の限度額合計が6億5010万円となり、起債限度額5370万円の減額となりました。以上で議案第28号の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いします。

●福島議長

番外、住民課長。

●行田住民課長

上程いただきました議案第29号、令和4年度美郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算第1号につきまして、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5000円を減額し、歳入歳出予算の総額を36万6000円とするものでございます。それでは6ページをお願いいたします。歳入です。款2県支出金、項1県補助金、目1住宅費県補助金でございます。補正額2万1000円を減額し、25万5000円とするものです。こちらは、事業実績による減でございます。続きまして、款4諸収入、項1雑収入、目1納付金、個人からの過年度分償還金でございます。今年度の実績を鑑み、1万6000円を増額し、11万1000円としています。続きまして、7ページをお願いいたします。歳出でございます。款1土木費、項1住宅費、目1住宅新築資金貸付事業費5000円の減額でございます。内訳としましては、会議等のオンライン開催による旅費の減額。公用車のタイヤ買換えによる修繕費の増及びOA機器のリース料の減額によるものでございます。以上で、議案第29号の説明を終わります。ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。

●福島議長

番外、建設課長。

●永妻建設課長

上程いただきました議案第30号、令和4年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第2号について、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出それぞれ852万7000円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億8408万8000円とするものでございます。主な補正内容について、予算に関する説明書にてご説明をさせていただきます。7ページをお願いいたします。款1下水道事業収益、項1公共下水営業収益から8ページ、項4合併槽営業収益でございます。それぞれの事業毎の下水道使用料について、収入見込みの減少により、それぞれ減額補正をさせていただきます。合計で287万7000円の下水道使用料の減額となっております。また、下水道加入金につきましては、借上型町営住宅や、合併浄化槽設置数の増によりまして、公共下水で300万円、合併槽で50万円を補正をさせていただきます。続きまして、項5公共下水営業外収益から9ページ項8合併槽営業外収益は、消費税還付金の実績により補正をさせていただきます。合計で160万3000円となります。また、公共下水では、国道375号の道路改良に伴います移転補償工事費の確定によりまして、移転補償金を223万3000円減額しております。次に、款2国庫支出金、508万1000円の減額でございます。こちらは、ストックマネジメント事業の事業費確

定によりまして、150万円の減額としてございます。それから合併浄化槽の補助金収入が4月以降の法適用会計となりますことから、こちらの方を、305万8000円を減額してございます。款4繰入金、項1他会計繰入金、目1一般会計繰入金233万9000円の減額でございます。各事業の運転公債費分のそれから、建設改良分の繰入金の精査によりまして、それぞれ補正してございます。10ページをお願いいたします。項4繰入金、項2基金繰入金、目1基金繰入金380万円の補正でございます。こちらは、基金の廃止に伴いまして、基金の全額を取り崩すものでございます。次に、款6町債、項1町債、目1下水道債490万円の減額でございます。こちらは、ストックマネジメント事業、合併浄化槽整備事業、公会計移行業務の事業費の確定に伴う減額補正となっております。12ページをお願いいたします。歳出の主な補正内容でございます。款1下水道費、項1公共下水道事業費、目1特定環境保全公共下水道事業費416万1000円の減額でございます。主な内容は、光熱水費124万5000円の補正になります。これは、電気料の高騰によるものでございます。次に修繕費140万円の減額でございます。見込額の確定によりまして、減額を補正してございます。次に工事請負費255万5000円の減額でございます。こちらは、国道375号の移転補償の確定によりまして、減額してございます。次に、目2特定環境保全公共下水建設事業費300万5000円の減額でございます。主な内容はストックマネジメント事業の事業費の確定による減額でございます。次に、13ページをお願いいたします。項2農業集落排水施設事業費、目1農業集落排水施設事業費11万2000円の減額でございます。主な補正内容としましては、光熱水費100万5000円、こちらは電気料の高騰による補正になります。測量設計委託127万3000円の減額は、公会計移行業務等の事業費の確定による減額となります。最後に、4ページ、第2表、地方債補正をお願いいたします。この補正はストックマネジメント事業、合併浄化槽事業、公会計移行に伴う各事業委託の事業費の確定に伴うものでございます。起債限度額を490万円減額し、補正後3330万円としてございます。なお、起債の方法、利率、償還については、変更はございません。以上、議案第30号、美郷町下水道事業特別会計補正予算第2号について、ご説明をさせていただきました。ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。

●福島議長

番外、健康福祉課長。

●松嶋健康福祉課長

上程いただきました議案第31号、令和4年度君谷診療所特別会計補正予算第3号について、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ25万円を減額し、歳入歳出予算の増額を歳入歳出それぞれ525万円とするものでございます。詳細について、ご説明いたします。6ページをごらんください。歳入でございます。款1診療収入、項1外来収入、目1国民健康保険診療報酬収入でございます。7万円の減となります。目2社会保険診療報酬収入8万円の減でございます。3後期高齢者診療報酬収入6万円の減でございます。4一部負担金収入4万円の減です。合計25万円の減となります。これは実績見込みによりまして歳入見込みでございます。続きまして、7ページをごらんください。3歳出でございます。款1総務費、項1総務管理費、目1一般管理費でございます。これは、主なもの26万円の減でございます。これは主な補正内容としましては、君谷診療所診療日、医師派遣日数の減により、事務業務委託

料が25万円減なのと、消耗品費の予算が実績により1万円減で合計26万円の減となっております。次に、款2医業費、項1医業費、目2医療用消耗器材費でございます。この主な内容としましては、マスク代等発熱外来対応、年度末から実施いたしましたその備品の購入によりまして、1万円増額しております。以上で、議案第31号の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

●福島議長

番外、住民課長。

●行田住民課長

上程いただきました議案第32号、令和4年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第4号について、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ2109万9000円を減額し、歳入歳出予算の総額を6億8192万3000円とするものでございます。それでは、6ページをお開きください。歳入でございます。款5国庫支出金、項2国庫補助金、目9国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金として120万円を計上しています。説明欄に、社会保障税番号制度補助金とありますが、こちらは、マイナンバーカードの普及に伴い、保険証としての利用を促進するため、窓口でのオンライン手続をサポートする会計年度任用職員の人件費分を、国からの補助金として計上しております。款8県支出金、項2県補助金、目1保険給付費等交付金、補正額2825万円の減額でございます。保険給付費の実績減に伴う普通調整交付金の減額に加えまして、特別調整交付金では、国保事務処理標準システム導入経費の金額確定による特別調整交付金市町村分で、2040万6000円の減額及び都道府県繰入金2号分で、751万円の減額が主なものとなっております。続きまして、款13繰入金、項2他会計繰入金、目1一般会計繰入金では、590万円の増額を行っております。説明欄にありますように、保険基盤安定制度繰入金で、246万1000円の増。職員の人件費に充てます職員給与費等繰入金で、340万9000円の増が主なものでございます。保険基盤安定制度繰入金は、被保険者の所得割合に応じて実施する保険税の軽減相当分を公費で補填するものでございます。続きまして、8ページ、歳出をお願いします。款1総務費、項1総務管理費、目1一般管理費、補正額2082万4000円の減額でございます。詳細は説明欄に記載しておりますとおりでありますが、期末手当で2万9000円及び費用弁償で8万円の減額は、会計年度任用職員分の支給実績による減、通信運搬費は、今年度の実績見込みによる減額を行っております。一部事務組合負担金2065万円の減額は、事務処理標準システム導入経費の確定によるものでございます。続きまして9ページ中段の款2保険給付費、項1療養諸費、目5、一般被保険者療養費は、今年度の支給実績により、23万1000円の減額としております。続きまして10ページ、同じく、保険給付費、項4葬祭諸費、目1葬祭費6万円の増額でございます。こちらも、今年度の実績を見込んでの増でございます。下段にあります款8保健事業費、項1特定勤健康診査等事業費、目1特定健康診査等事業費89万円の減額でございます。消耗品費等事務費の減額に加えまして、特定健診受診実績による委託料の減額、78万円が大きなものとなっております。続きまして11ページ中段にあります項2保健事業費、目1保健衛生普及費、補正額20万円の減額でございます。要因としましては、国保の1日人間ドックの受診者数が減少したことによるものでございます。12ページ最下段、款13予備費、項1予備費は、財源更正のため、113万2000円を増額しております。以上で、議案第32号の説明を終わ

ります。ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

●**福島議長**

番外、健康福祉課長。

●**松嶋健康福祉課長**

上程いただきました議案第 33 号、令和 4 年度美郷町国民健康保険診療所特別会計補正予算第 5 号について、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 140 万 1000 円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 8330 万 5000 円とするものでございます。内容につきまして、歳入からお話しします。6 ページをごらんください。歳入、款 1 診療収入、項 1 外来収入、目 6 その他診療報酬収入でございます。補正額 50 万円の増でございます。今までの実績によりまして、今年度中、50 万円増額させていただいております。款 2 繰入金、項 1 他会計繰入金、目 1 一般会計繰入金は、190 万 1000 円の減でございます。これは収入等によりまして歳出を鑑みまして、繰入金を減額させていただいております。続きまして次ページをごらんください。歳出です。款 1 総務費、項 1 総務管理費、目 1 一般管理費、補正額 150 万 1000 円の減でございます。この主な内容としましては説明欄にございますように、一般管理費で人件費の減と、事務業務委託料としまして、沢谷診療所等、コロナワクチン接種対応をお願いいたしまして、診療所の開始日を休診にさせていただいたため、委託料が 70 万の減となっております。それから、リース料 70 万の減は、医療機器の更新延期によりましてリース料が、年度の予定よりも減となっております。次に、下の款 2 医業費、項 1 医業費でございます。目 2 医薬品衛生材料費、10 万円の増でございます。これは説明欄にございます医薬材料費でございますが、発熱外来対応策、大和診療所によりまして、その開始に伴いまして、材料費購入代として 10 万円増を計上させていただきました。以上で議案第 33 号の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

●**福島議長**

番外、住民課長。

●**行田住民課長**

上程いただきました議案第 34 号、令和 4 年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第 3 号について、ご説明いたします。今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 10 万 9000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を 1 億 8905 万 8000 円とするものでございます。それでは 6 ページをお願いいたします。歳入です。款 1 後期高齢者医療保険料、項 1 後期高齢者医療保険料です。今年度の実績によりまして、目 1 特別徴収保険料は、93 万 6000 円の減額。目 2 普通徴収保険料は、234 万 9000 円の増額となっております。続きまして、款 5 繰入金、項 1 他会計繰入金、目 1 一般会計繰入金でございます。補正額 130 万 4000 円を減額しております。説明欄にありますように、保険料軽減措置等に係る保険基盤安定制度繰入金の額が確定したことによる減額、131 万 5000 円が主なものとなっております。続きまして、7 ページをお願いいたします。歳出でございます。款 1 総務費、項 1 総務管理費、目 1 一般管理費は、1 万 1000 円の増額でございます。内訳としましては、職員給与費等の増額及び会議等がオンライン開催に変更さ

れたことに伴う出張旅費の減額によるものでございます。続きまして、款2 後期高齢者医療広域連合納付金、項1 後期高齢者医療広域連合納付金、目1 保険料等負担金、補正額9万8000円の増額でございます。歳入のところでご説明いたしました保険基盤安定制度繰入金の確定による減額と、保険料額の確定による増額分の差引きによるものでございます。以上で議案第34号の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

●福島議長

番外、建設課長。

●永妻建設課長

失礼いたします。上程いただきました議案第35号、令和4年度美郷町簡易水道事業会計補正予算第5号について、ご説明をいたします。第2条、業務の予定量の補正でございます。(4) 主要な建設改良事業水道管移転補償工事の補正予定額を41万3000円減額し、予定額を1895万1000円としてございます。こちらは、国道375号道路改良の水道管移転補償工事で、事業費の確定により減額補正をするものでございます。第3条、収益的収入及び支出の補正でございます。収益的収入の合計は、第1款水道事業収益で3333万2000円を補正し、2億4153万2000円としております。補正の内容につきましては、補正予算に関する説明書でご説明をさせていただきます。続きまして、収益的支出の合計は、第2款、水道事業費用で323万5000円を減額し、1億9696万4000円としております。次に、第4条、資本的収入及び支出の補正でございます。資本的収入合計は、第1款、資本的収入で74万7000円を補正し、予定額を9298万4000円としてございます。2ページをお願いいたします。資本的支出の合計でございます。第2款、資本的支出で41万3000円を補正し、予定額を1億1343万5000円としてございます。次に、第5条、議会の議決を得なければ流用することが出来ない経費の補正でございます。

(1) 職員給与費の補正に伴い、3万円を減額してございます。第6条、他会計からの補助金の補正でございます。一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を124万7000円減額し、5716万1000円としてございます。次に、主な補正内容につきまして、補正予算に関する説明書で、ご説明をさせていただきます。4ページをお願いいたします。収益的収入及び支出でございます。収入、款1水道事業収益の補正内容でございます。項2 営業外収益、目4 他会計補助金422万5000円の減額でございます。こちらは、事業費の確定に伴う減額となっております。項3 特別利益、目3 長期前受金戻入れ、3656万8000円の補正でございます。これは企業債に係る元金償還金へ充当しました一般会計繰入金を収益化したもので、他会計補助金の確定に伴いまして、過年度において、据置き期間の影響で収益化出来ていなかったものを計上してございます。目5 その他特別利益100万円の補正でございます。こちらは、令和3年度分消費税申告に係る還付額の確定に伴う補正になります。次に、支出、款1水道事業費用の補正内容でございます。項1 営業費用は359万6000円の減額でございます。主なものとしまして、目1 原水及び浄水費では、委託業務の確定に伴い、66万6000円の減額。修繕費は、事業費精査によりまして、72万6000円の増額としてございます。目2 配水及び給水費は64万7000円の減額で、人件費、排水施設の通信運搬費などの減額補正になります。目5、総係費では委託料347万8000円の減額です。こちらは比之宮地区の改良計画、インボイス対応などの委託料の確定に伴いまして減額としてございます。項2 営業外費用36万1000

円の補正でございます。企業債の利子の確定に伴う補正でございます。5ページをお願いいたします。資本的収入及び支出でございます。収入、款1資本的収入の補正内容でございます。項5他会計補助金は、322万円の補正になります。項7工事負担金は247万3000円の減額で、こちらは、国道375号の改良に伴う事業費確定による補正でございます。次に支出、款1資本的支出の補正内容でございます。項1建設改良費、41万3000円の減額でございます。こちらは収入で申し上げましたとおり国道375号の移転補償工事の確定による補正でございます。なお、この補正によりまして、予定キャッシュフロー計算書、予定貸借対照表、予定損益計算書を、それぞれ修正してございます。6ページの予定キャッシュフロー計算書におきましては、資金末残高が27万1000円となりまして、78万3000円の減となっております。7ページの予定貸借対照表の方につきましては、資産の合計は17億6757万7000円となり、116万4000円の減額となっております。負債の部は、繰延収益の長期前受金収益化累計額が22億3389万4000円となり、3656万7000円の増加となっております。8ページの予定損益計算書につきましては、当年度純利益が4347万円となりまして、今年度末の処分利益剰余金は、マイナス1億2873万1000円となっております。以上が議案第35号でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

●**福島議長**

追加議案の説明が終わりました。
以上で、本日の議事日程は全て終了しました。
次の会議は、8日水曜日、定刻より開きます。
本日はこれをもちまして散会といたします。
ご苦労さまでした。

(散 会 午 後 3 時 09 分)